

平成20年度  
常総市水道事業会計  
決算審査意見書

常総市監査委員



平成21年8月21日

常総市長 長谷川 典子 殿

常総市監査委員 北 村 栄 子

同 岡 野 政 美

平成20年度常総市水道事業会計決算審査意見について

地方公営企業法第30条第2項の規定に基づき、審査に付された、平成20年度常総市水道事業会計決算について審査したので、次のとおり意見書を提出する。

# 目 次

第1	審 査 の 対 象	1
第2	審 査 の 期 間	1
第3	審 査 の 方 法	1
第4	審 査 の 結 果	1
第5	審 査 の 概 要	1
1	決算報告書	1
	(1) 収益的収入及び支出	1
	(2) 資本的収入及び支出	2
2	損益計算書	3
3	剰余金計算書	4
4	貸借対照表	4
5	事業の実績	4
6	むすび	5

## 平成20年度常総市水道事業会計決算審査意見

### 第1 審査の対象

平成20年度常総市水道事業会計

### 第2 審査の期間

平成21年6月1日から8月17日まで

### 第3 審査の方法

審査に当たっては、決算書類及び決算付属書類が関係法令に準拠して作成され、かつ、企業の経営成績及び財政状態が適正に表示されているか否かを検証するため、関係諸帳簿及び証書類と照合し、決算計数の正確性を精査するとともに、関係職員から説明を求めた。

### 第4 審査の結果

審査に付された決算書類及び決算付属書類については、いずれも地方公営企業法及び関係法令の規定に基づいて作成されており、その計数は正確であることを認めた。

### 第5 審査の概要

#### 1 決算報告書

本年度の予算執行の状況は、次のとおりである。

#### (1) 収益的収入及び支出

##### 【収入】

(仮受消費税込)

区 分	予算現額	決算額	差引増減	収入率	構成比率
	円	円	円	%	%
水道事業収益	1,504,947,000	1,440,926,700	△ 64,020,300	95.7	100.0
営業収益	1,393,646,000	1,325,292,420	△ 68,353,580	95.1	92.0
営業外収益	111,301,000	115,634,280	4,333,280	103.9	8.0

##### 【支出】

(仮払消費税込)

区 分	予算現額	決算額	不用額	執行率	構成比率
	円	円	円	%	%
水道事業費用	1,522,633,000	1,487,999,434	34,633,566	97.7	100.0
営業費用	1,252,944,000	1,241,415,926	11,528,074	99.1	83.4
営業外費用	262,777,000	243,672,048	19,104,952	92.7	16.4
特別損失	2,912,000	2,911,460	540	100.0	0.2
予備費	4,000,000	0	4,000,000	0.0	0.0

◎ 事業収益

本年度の事業収益決算額は、1,440,926,700円で、営業収益が1,325,292,420円（うち仮受消費税63,043,975円）、営業外収益が115,634,280円（うち仮受消費税938,893円）である。

営業収益は、前年度に比較して26,694,950円（2.0%）の減少である。主な収益は、給水収益である。

営業外収益は、前年度に比較して27,351,853円（31.0%）の増加である。主な収益は、他会計負担金及び他会計補助金である。

◎ 事業費用

本年度の事業費用決算額は、1,487,999,434円で、営業費用が1,241,415,926円（うち仮払消費税33,842,090円）、営業外費用が243,672,048円（うち仮払消費税38,389円）、特別損失が2,911,460円、予備費が0円である。

営業費用は、前年度に比較して13,762,428円（1.1%）の増加である。主な費用は配水及び給水費、総係費及び減価償却費である。

営業外費用は、前年度に比較して41,069,205円（14.4%）の減少である。主な費用は支払利息である。

(2) 資本的収入及び支出

【収入】

(仮受消費税込)

区 分	予算現額	構成比率	決算額	構成比率	予算現額に対する比率	予算現額に対する増減
	円	%	円	%	%	円
資 本 的 収 入	725,711,000	100.0	661,032,800	100.0	91.1	△ 64,678,200
負 担 金	2,011,000	0.3	3,532,800	0.5	175.7	1,521,800
企 業 債	723,700,000	99.7	657,500,000	99.5	90.9	△ 66,200,000

【支出】

(仮払消費税込)

区 分	予算現額	構成比率	決算額	構成比率	予算現額に対する比率	翌年度繰越額	不用額
	円	%	円	%	%	円	円
資 本 的 支 出	1,099,146,500	100.0	1,043,752,158	100.0	95.0	15,645,000	39,749,342
建 設 改 良 費	155,836,500	14.2	102,442,945	9.8	65.7	15,645,000	37,748,555
企 業 債 償 還 金	941,310,000	85.6	941,309,213	90.2	100.0	0	787
予 備 費	2,000,000	0.2	0	0.0	0.0	0	2,000,000

◎ 資本的収入

資本的収入の決算額は、661,032,800円で、予算現額725,711,000円に対し91.1%の収入率である。内訳は、負担金3,532,800円、企業債657,500,000円である。

◎ 資本的支出

資本的支出の決算額は、1,043,752,158円（うち仮払消費税4,878,235円）で、予算現額1,099,146,500円に対し、95.0%の執行率である。内訳は、建設改良費102,442,945円、企業債償還金941,309,213円、予備費0円である。なお、15,645,000円を地方公営企業法第26条の規定により繰り越した。

建設改良費の主なものは、相野谷浄水場逆洗ポンプ改良工事、石下西部浄水場急速ろ過機ろ材交換工事、古間木地内連絡管布設工事、曲田地内連絡管布設工事、石下東部浄水場施設改良工事の設計業務委託等の設備拡張費93,261,000円である。

また、今年度は公的資金補償金免除繰上償還により593,562,790円を繰上償還した。

資本的収入額が資本的支出額に不足する382,719,358円は、過年度損益勘定留保資金と消費税調整額で補てんされている。

## 2 損益計算書

収益面（別表1）では、前年度1,374,567,958円であったのに対し、本年度は1,376,272,186円で、1,704,228円（0.1%）の増加である。この内、収益の大部分を占める給水収益は、前年度1,219,320,150円に対し、本年度は1,213,356,577円で、5,963,573円（0.5%）の減少となっている。

費用面（別表1）では、前年度1,453,386,869円であったのに対し、本年度は1,428,054,927円で、25,331,942円（1.7%）の減少である。主なものは、配水及び給水費638,140,242円、減価償却費430,456,345円、支払利息216,801,820円である。また、雑支出のうち、108,143円が不納欠損処分金である。

費用を人件費と物件費（別表2）についてみると、人件費については、前年度97,126,866円であったのに対し、本年度は91,725,974円で、5,400,892円（5.6%）減少している。これは、職員が、前年度の12人に対し、本年度は11人と1人減ったためである。物件費等については、前年度1,356,260,003円であったのに対し、本年度は1,336,328,953円で19,931,050円（1.5%）減少している。

収益総合計から費用総合計を差し引いた額はマイナスとなり、その額51,782,741円が当年度純損失となる。

### 3 剰余金計算書

利益剰余金の部では、前年度未処理欠損金が117,427,915円で、当年度純損失51,782,741円を加えると当年度未処理欠損金は169,210,656円となる。

資本剰余金の部では、受贈財産評価額で26,431,338円の増加と849,531円の減少があり、工事負担金で3,364,572円の増加があった。よって、前年度の繰越資本剰余金に増加した額を加えると、本年度の繰越資本剰余金は7,504,431,237円となる。

### 4 貸借対照表 (別表3)

本年度の資産合計は19,037,763,576円となり、その大部分は構築物、機械及び装置等の有形固定資産である。

また、この資産は、企業債7,286,576,450円の借入資本金と出資金等4,205,335,015円の自己資本金により大部分が調達されている。

なお、年度末における資金繰りは、889,875,884円の現金預金を保有している。

### 5 事業の実績

#### (1) 業務実績 (別表4)

本年度の業務実績は、年度末の給水戸数17,394戸、給水人口54,965人となり、前年度に比較し、給水戸数で254戸(1.5%)増加したが、給水人口で54人(0.1%)減少した。

また、年間配水量は5,463,967<sup>m</sup>で、前年度に比較して3,272<sup>m</sup>(0.1%)減少した。この配水量のうち料金対象の有収水量は5,290,571<sup>m</sup>で、前年度に比較して64,326<sup>m</sup>(1.2%)減少した。

#### (2) 経営実績 (別表5)

本年度の経営実績は、施設利用率は49.9%で前年度を0.1ポイント上回り、有収率については96.8%で前年度を1.1ポイント下回っている。

なお、給水原価及び供給単価については、給水原価が269円37銭、供給単価が229円34銭となり、前年度は43円71銭原価を割っての給水であったが、本年度は40円3銭原価を割っての給水である。

#### (3) 財務状態 (別表6)

本年度の財務状態は、固定資産構成比率が95.0%、流動資産構成比率が5.0%であることから、資本が固定化の傾向にあり、資本構成比率が99.4%と大きく、流動比率が1,047.8%とたいへん大きいことから、流動負債の割合が少ないといえる。

また、収益率では、経常収支比率は96.6%で前年度より2.0%上回っているが、営業収支比率は104.5%で前年度より3.3%下回っている。

## 6 むすび

以上が、平成20年度常総市水道事業の決算審査の概要である。

本年度の主な事業は、相野谷浄水場逆洗ポンプ改良工事、石下西部浄水場急速ろ過機ろ材交換工事、古間木地内連絡管布設工事、曲田地内連絡管布設工事、石下東部浄水場施設改良工事の設計業務委託などを実施した。

本年度の業務状況は、給水戸数が254戸増加の17,394戸、給水人口が54人減少の54,965人となっている。

年間配水量は5,463,967 $\text{m}^3$ で、前年度に比較して3,272 $\text{m}^3$ （0.1%）の減、年間有収水量は5,290,571 $\text{m}^3$ で、前年度に比較して64,326 $\text{m}^3$ （1.2%）減と配水量、有収水量とも減少している。有収率は1.1ポイント下回って96.8%となった。しかし、本市の有収率は合併後90%台を維持しており、今後も漏水調査の徹底、漏水修理の早期実施、老朽配水管の布設替えの実施などにより高水準の率を維持されるよう望むものである。

経営面においては、営業収益は、前年度に比較して有収水量が64,326 $\text{m}^3$ （1.2%）減少したことにより1,262,248,445円となり、営業外収益では、他会計からの補助金等の増加により、前年度に比較して27,133,166円（31.2%）増加の114,023,741円となったが、全体では、1,704,228円（0.1%）増加の1,376,272,186円となっている。一方営業費用は、総係費、資産減耗費が減少したが、配水及び給水費、減価償却費の増加により、前年度に比較して1.1%増加の1,207,573,836円となっている。従って営業収支については、前年度93,084,620円の利益に対し、本年度は54,674,609円の利益となっている。営業外収支については、前年度171,903,531円の損失に対し、本年度も103,545,890円の損失となっている。この結果、総収支においては、前年度が78,818,911円の純損失に対し、本年度も51,782,741円の純損失となり、前年度繰越欠損金117,427,915円を加えると本年度未処理欠損金169,210,656円となった。

また、有収水量1 $\text{m}^3$ 当りの収益（供給単価）と費用（給水単価）を比較すると本年度は、供給単価229円34銭に対し、給水原価は269円37銭で1 $\text{m}^3$ 当り40円3銭の販売損失を生じている。年間有収水量で見ると5,290,571 $\text{m}^3$ であるので211,781,557円の損失である。“いわゆる逆ザヤ現象”については解消されず、経営安定を図るためには、この供給単価と給水単価における損失を無くす努力が必要である。

水道を取り巻く情勢は、厳しい経済状況と地球環境保全の見地から節水意識の高まりにより節水型社会に移行しており、給水量が減少傾向にあるが、今後下水道の整備、未普及地域の解消による上水道地域の拡大により、大幅な伸びは期待できないものの給水量は増加が見込まれる。

このような状況のもと、本年度も繰り上げ償還制度による、高利率の企業債の借り換えを行うなど採算性と公共性の調和を図りながら、収益の確保、経費の節減及び業務の合理化に努められているが、計画的、効率的な運用と有収率の向上を心がけ、より一層の経営の効率化と創意工夫に務められるとともに、市民生活に不可欠なライフラインとしての安全かつ安心な水の安定供給と市民福祉の増進に寄与されるよう、努力を要望するものである。

# 資 料

## 別表 1

## 損益計算書構成比率等比較表

借 方							貸 方						
科 目	金 額		比較増減		構成比率		科 目	金 額		比較増減		構成比率	
	20年度	19年度	金 額	率	20年度	19年度		20年度	19年度	金 額	率	20年度	19年度
配水及び給水費	638,140,242	614,299,675	23,840,567	3.9	44.7	42.3	給水収益	1,213,356,577	1,219,320,150	△ 5,963,573	△ 0.5	88.2	88.7
受託工事費	0	0	0	0	0.0	0.0	受託工事収益	0	0	0	0	0.0	0.0
総 係 費	134,153,025	147,682,846	△ 13,529,821	△ 9.2	9.4	10.2	その他の営業収益	48,891,868	68,357,233	△ 19,465,365	△ 28.5	3.6	5.0
減価償却費	430,456,345	426,661,141	3,795,204	0.9	30.1	29.3	受取利息	1,937,104	3,716,823	△ 1,779,719	△ 47.9	0.1	0.3
資産減耗費	4,824,224	5,949,101	△ 1,124,877	△ 18.9	0.3	0.4	他会計負担金	28,308,354	28,273,156	35,198	0.1	2.0	2.0
支払利息	216,801,820	255,009,486	△ 38,207,666	△ 15.0	15.2	17.5	他会計補助金	65,000,000	40,000,000	25,000,000	62.5	4.7	2.9
雑支出	767,811	3,784,620	△ 3,016,809	△ 79.7	0.1	0.3	雑収益	18,778,283	14,900,596	3,877,687	26.0	1.4	1.1
特別損失	2,911,460	0	2,911,460	-	0.2	0.0	(収益計)	1,376,272,186	1,374,567,958	1,704,228	0.1	100.0	100.0
(費用計)	1,428,054,927	1,453,386,869	△ 25,331,942	△ 1.7	100.0	100.0							
当期純利益							当期純損失	51,782,741	78,818,911	△ 27,036,170	△ 34.3		
合 計	1,428,054,927	1,453,386,869	△ 25,331,942	△ 1.7			合 計	1,428,054,927	1,453,386,869	△ 25,331,942	△ 1.7		

## 別表 2

## 費用使途別比較表

科 目	人 件 費					物件費及びその他の経費					合 計				
	金 額		増減率	構 成 比 率		金 額		増減率	構 成 比 率		金 額		増減率	構 成 比 率	
	20年度	19年度		20年度	19年度	20年度	19年度		20年度	19年度	20年度	19年度		20年度	19年度
配水及び給水費	円 47,205,039	円 44,565,238	% 5.9	% 3.3	% 3.1	円 590,935,203	円 569,734,437	% 3.7	% 41.4	% 39.2	円 638,140,242	円 614,299,675	% 3.9	% 44.7	% 42.3
受託工事費	0	0	0	0.0	0.0	0	0	0	0.0	0.0	0	0	0	0.0	0.0
総 係 費	44,520,935	52,561,628	△ 15.3	3.1	3.6	89,632,090	95,121,218	△ 5.8	6.3	6.5	134,153,025	147,682,846	△ 9.2	9.4	10.2
減価償却費	0	0	0	0.0	0.0	430,456,345	426,661,141	0.9	30.1	29.4	430,456,345	426,661,141	0.9	30.1	29.3
資産減耗費	0	0	0	0.0	0.0	4,824,224	5,949,101	△ 18.9	0.3	0.4	4,824,224	5,949,101	△ 18.9	0.3	0.4
その他の営業費用	0	0	0	0.0	0.0	0	0	0	0.0	0.0	0	0	0	0.0	0.0
支払利息	0	0	0	0.0	0.0	216,801,820	255,009,486	△ 15.0	15.2	17.5	216,801,820	255,009,486	△ 15.0	15.2	17.5
雑 支 出	0	0	0	0.0	0.0	767,811	3,784,620	△ 79.7	0.1	0.3	767,811	3,784,620	△ 79.7	0.1	0.3
特別損失	0	0	0	0.0	0.0	2,911,460	0	-	0.2	0.0	2,911,460	0	-	0.2	0.0
費用合計	91,725,974	97,126,866	△ 5.6	6.4	6.7	1,336,328,953	1,356,260,003	△ 1.5	93.6	93.3	1,428,054,927	1,453,386,869	△ 1.7	100.0	100.0

別表 3

## 貸借対照表構成比率等比較表

借 方							貸 方						
科 目	金 額		比 較 増 減		構 成 比 率		科 目	金 額		比 較 増 減		構 成 比 率	
	20年度	19年度	金額	率	20年度	19年度		20年度	19年度	金額	率	20年度	19年度
【固定資産】	18,076,507,103	18,391,552,615	△ 315,045,512	△ 1.7	95.0	95.1	【固定負債】	23,534,000	23,534,000	0	0	0.1	0.1
(有形固定資産)	18,075,598,574	18,390,644,086	△ 315,045,512	△ 1.7	95.0	95.1	(引当金)	23,534,000	23,534,000	0	0	0.1	0.1
イ土地	543,950,160	543,950,160	0	0	2.9	2.8	【流動負債】	91,741,462	82,520,535	9,220,927	11.2	0.5	0.4
ロ建物	545,969,436	533,019,461	12,949,975	2.4	2.9	2.8	(未払金)	56,483,888	60,543,036	△ 4,059,148	△ 6.7	0.3	0.3
ハ構築物	14,788,799,517	15,003,610,037	△ 214,810,520	△ 1.4	77.7	77.6	(前受金)	0	0	0	0	0.0	0.0
ニ機械及び装置	2,062,469,597	2,125,116,957	△ 62,647,360	△ 2.9	10.8	11.0	(一時借入金)	0	0	0	0	0.0	0.0
ホ車両及び運搬具	5,340,983	5,795,330	△ 454,347	△ 7.8	0.0	0.0	(その他流動負債)	35,257,574	21,977,499	13,280,075	60.4	0.2	0.1
ヘ工具器具及び備品	2,997,681	3,121,681	△ 124,000	△ 4.0	0.0	0.0	【資本金】	11,491,911,465	11,775,720,678	△ 283,809,213	△ 2.4	60.4	60.9
ト建設仮勘定	126,071,200	176,030,460	△ 49,959,260	△ 28.4	0.7	0.9	(自己資本金)	4,205,335,015	4,205,335,015	0	0	22.1	21.7
(無形固定資産)	908,529	908,529	0	0	0.0	0.0	(借入資本金)	7,286,576,450	7,570,385,663	△ 283,809,213	△ 3.7	38.3	39.2
イ電話加入権	908,529	908,529	0	0	0.0	0.0	イ企業債	7,286,576,450	7,570,385,663	△ 283,809,213	△ 3.7	38.3	39.2
【流動資産】	961,256,473	943,635,609	17,620,864	1.9	5.0	4.9	【剰余金】	7,430,576,649	7,453,413,011	△ 22,836,362	△ 0.3	39.0	38.6
(現金預金)	889,875,884	880,838,896	9,036,988	1.0	4.7	4.6	(資本剰余金)	7,504,431,237	7,475,484,858	28,946,379	0.4	39.4	38.7
(未収金)	67,380,589	62,796,713	4,583,876	7.3	0.3	0.3	イ受贈財産評価額	90,404,240	64,822,433	25,581,807	39.5	0.5	0.3
(前払金)	4,000,000	0	4,000,000	-	0.0	0.0	ロ工事負担金	2,901,859,494	2,898,494,922	3,364,572	0.1	15.2	15.0
(その他の流動資産)	0	0	0	0	0.0	0.0	ハ国庫補助金	4,242,265,552	4,242,265,552	0	0	22.3	22.0
							ニ県補助金	269,901,951	269,901,951	0	0	1.4	1.4
							(利益剰余金)	△ 73,854,588	△ 22,071,847	△ 51,782,741	234.6	△ 0.4	△ 0.1
							イ減債積立金	0	0	0	0	0.0	0.0
							ロ利益積立金	0	0	0	0	0.0	0.0
							ハ建設改良積立金	95,356,068	95,356,068	0	0	0.5	0.5
							ニ当年度未処分利益剰余金・未処理欠損金	△ 169,210,656	△ 117,427,915	△ 51,782,741	44.1	△ 0.9	△ 0.6
資産合計	19,037,763,576	19,335,188,224	△ 297,424,648	△ 1.5	100.0	100.0	負債・資本合計	19,037,763,576	19,335,188,224	△ 297,424,648	△ 1.5	100.0	100.0

別表 4

## 業 務 実 績 表

項 目	単位	20年度	19年度	前年度との 比較増減	前年度に 対する比率	備 考
計 画 給 水 人 口	人	62,000	75,300	△ 13,300	82.3	
現 在 給 水 人 口	人	54,965	55,019	△ 54	99.9	
給 水 戸 数	戸	17,394	17,140	254	101.5	
配 水 量	m <sup>3</sup>	5,463,967	5,467,239	△ 3,272	99.9	
有 収 水 量	m <sup>3</sup>	5,290,571	5,354,897	△ 64,326	98.8	
有 収 率	%	96.8	97.9	△ 1.1	98.9	$\frac{\text{有収水量 } 5,290,571}{\text{配水量 } 5,463,967} \times 100$
給 水 原 価	円	269.37	271.41	△ 2.04	99.2	$\frac{\text{費用合計 } 1,425,143,467 - \text{受託工事費 } 0}{\text{有収水量 } 5,290,571}$
供 給 単 価	円	229.34	227.70	1.64	100.7	$\frac{\text{給水収益 } 1,213,356,577}{\text{有収水量 } 5,290,571}$
職 員 数	人	11	12	△ 1	91.7	

※ 比率は、小数点以下第2位を四捨五入し第1位までとしたもの。

別表 5

## 經 營 分 析 表

項 目		算 出 基 礎	20 年 度		19 年 度	
			基 礎 数 値	比 率	基 礎 数 値	比 率
負 荷 率	(%)	$\frac{\text{1日平均配水量}}{\text{1日最大配水量}} \times 100$	$\frac{14,970}{16,978} \times 100$	88.2	$\frac{14,938}{17,144} \times 100$	87.1
施 設 利 用 率	(%)	$\frac{\text{1日平均配水量}}{\text{1日配水能力}} \times 100$	$\frac{14,970}{21,900} \times 100$	68.4	$\frac{14,938}{30,000} \times 100$	49.8
最 大 稼 働 率	(%)	$\frac{\text{1日最大配水量}}{\text{1日配水能力}} \times 100$	$\frac{16,978}{21,900} \times 100$	77.5	$\frac{17,144}{30,000} \times 100$	57.1
有 収 率	(%)	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$	$\frac{5,290,571}{5,463,967} \times 100$	96.8	$\frac{5,354,897}{5,467,239} \times 100$	97.9
配 水 管 使 用 効 率	( $\text{m}^3 / \text{m}$ )	$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{導送配水管延長}}$	$\frac{5,463,967}{621,050}$	8.8	$\frac{5,467,239}{619,770}$	8.8
固 定 資 産 使 用 効 率	( $\text{m}^3 / \text{千円}$ )	$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{有形固定資産}}$	$\frac{5,463,967}{18,075,599}$	0.3	$\frac{5,467,239}{18,390,644}$	0.3
供 給 単 価	( $\text{円} / \text{m}^3$ )	$\frac{\text{給水収益}}{\text{年間総有収水量}}$	$\frac{1,213,356,577}{5,290,571}$	229.34	$\frac{1,219,320,150}{5,354,897}$	227.70
給 水 原 価	( $\text{円} / \text{m}^3$ )	$\frac{\text{費用合計} - \text{受託工事費}}{\text{年間総有収水量}}$	$\frac{1,425,143,467}{5,290,571}$	269.37	$\frac{1,453,386,869}{5,354,897}$	271.41
職 員 1 人 当 り 給 水 人 口	(人)	$\frac{\text{現在給水人口}}{\text{損益勘定所属職員}}$	$\frac{54,965}{11}$	4,997	$\frac{55,019}{12}$	4,585
職 員 1 人 当 り 給 水 量	( $\text{m}^3$ )	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{損益勘定所属職員}}$	$\frac{5,290,571}{11}$	480,961	$\frac{5,354,897}{12}$	446,241
職 員 1 人 当 り 営 業 収 益	(千円)	$\frac{\text{営業収益}}{\text{損益勘定所属職員}}$	$\frac{1,262,248}{11}$	114,750	$\frac{1,287,677}{12}$	107,306

別表 6

## 財 務 分 析 表

項 目	算 出 基 礎	20 年 度		19 年 度	
			%		%
固 定 資 産 構 成 比 率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$	$\frac{18,076,507,103}{19,037,763,576} \times 100$	95.0	$\frac{18,391,552,615}{19,335,188,224} \times 100$	95.1
流 動 資 産 構 成 比 率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}} \times 100$	$\frac{961,256,473}{19,037,763,576} \times 100$	5.0	$\frac{943,635,609}{19,335,188,224} \times 100$	4.9
自 己 資 本 構 成 比 率	$\frac{\text{自己資本金} + \text{剰余金}}{\text{負債} \cdot \text{資本合計}} \times 100$	$\frac{11,635,911,664}{19,037,763,576} \times 100$	61.1	$\frac{11,658,748,026}{19,335,188,224} \times 100$	60.3
自 己 資 本 金 構 成 比 率	$\frac{\text{自己資本金}}{\text{負債} \cdot \text{資本合計}} \times 100$	$\frac{4,205,335,015}{19,037,763,576} \times 100$	22.1	$\frac{4,205,335,015}{19,335,188,224} \times 100$	21.7
資 本 構 成 比 率	$\frac{\text{資本合計}}{\text{負債} \cdot \text{資本合計}} \times 100$	$\frac{18,922,488,114}{19,037,763,576} \times 100$	99.4	$\frac{19,229,133,689}{19,335,188,224} \times 100$	99.5
固 定 比 率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本金} + \text{剰余金}} \times 100$	$\frac{18,076,507,103}{11,635,911,664} \times 100$	155.4	$\frac{18,391,552,615}{11,658,748,026} \times 100$	157.7
固 定 資 産 対 長 期 資 本 比 率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定負債} + \text{資本合計}} \times 100$	$\frac{18,076,507,103}{18,946,022,114} \times 100$	95.4	$\frac{18,391,552,615}{19,252,667,689} \times 100$	95.5
流 動 比 率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	$\frac{961,256,473}{91,741,462} \times 100$	1,047.8	$\frac{943,635,609}{82,520,535} \times 100$	1,143.5
経 常 収 支 比 率	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$	$\frac{1,376,272,186}{1,425,143,467} \times 100$	96.6	$\frac{1,374,567,958}{1,453,386,869} \times 100$	94.6
営 業 収 支 比 率	$\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100$	$\frac{1,262,248,445}{1,207,573,836} \times 100$	104.5	$\frac{1,287,677,383}{1,194,592,763} \times 100$	107.8